「介護予防」つて、 何 ?

早稲田大学スポーツ科学学術員、 授の岡浩一郎先生は、 イフ室見」で行った講演で: 「早稲田イーラ 准教

介護予防とは

②さらに要介護状態になっても、 ①要介護状態になることを としています。 その悪化をできるだけ防ぐこと できるだけ防ぐ(遅らせる)こと

介護予防が目指すべきものは

①[健康な65歳]から[活動的な85歳]

②病気をもちながらもなお活動的で生 うな新しい高齢者像 き甲斐に満ちた自己表現ができるよ

③高齢者それぞれがもっている能力を 生かし、高めることを通じて、活動的 に暮らすこと

…を挙げています。

)足腰を鍛えることが介護予防の鍵。

すると指摘しています。 だの動きを担当する組織・ 急対策室」では、**運動器(骨、関節**、 「東京都老人総合研究所・介護予防竪 岡先生が協力研究員として所属する の機能低下は、 靱帯、神経といった人間のから 要介護状態に直結 器官のこ

ているという結果が出ています。 が原因と思われるものが約3割を占め 因のうち、高齢による衰弱、転倒、 歳以上の高齢者が要介護状態になる原 行なわれた国民生活基礎調査では、 それを裏付けるように、平成16年に 関節疾患など、運動器の機能低下 65 骨

うにするには、 えることが大切なのです。 運動を習慣づけるなど、特に**足腰を鍛** 上させること。 できるだけ歩く、軽い できる限り要介護状態にならないよ 運動器の機能低下を向

す。 開発した転倒予防や関節可動域(肩や スタッフがしっかりとサポートしていま 動プログラムを研究している研究所。 自のプログラムを導入。運動習慣が身に の向上などをめざした「イーライフ」独 「イーライフ室見」は、早稲田エルダリ 「早稲田大学エルダリー・ヘルス研究 膝などの関節が無理なく動く範囲) は高齢者向け健康増進・介護予防運 ヘルス事業団の代理店で、研究所が 心身の機能が向上するよう専門の

介護予防に取り組みたい人にぴったりな 「介護予防専門のデイサービス」があります! 介護予防センター 早稲田イーライフ室見

要支援の方を支えています。 もっと元気に!

ここが新しい 介護予防専門」のデイサービス。

ビスです。ご利用時や見学時のお迎えも 健康増進・介護予防を2時間程度で集中 的に行なえる、これまでにないデイサー などのドリンクサービスと会話を楽しみ ちのいい汗を流した後は、ハーブティー や食事のサービスはありません。学術的 見学やお問い合わせもお気軽に。 介護施設とわからない普通乗用車です。 ます。スポーツクラブのようにおしゃれ な根拠に基づいた運動プログラムで気持 「早稲田イーライフ室見」には、 明るくリラックスした雰囲気の中で



〈プログラムイメージ例〉

チェック	トレーニング (個別①)	1170	(個別②)	ング	チ
	一度のご利用、	約2時間の7	プログラム	例で	す。
〈対象	ナリア〉				

早良区、西区、城南区および中央区の一部 要支援1・2に認定された方

※要支援1の方が週1回程度、 要支援2の方が週2回程度

HPアドレス http://www.waseda-elife.com

早稲田イーライフ室見 福岡市早良区室見3-7-25 (室見小学校近く) 地下鉄室見駅から徒歩約11分 ○お問い合わせは…TEL 092-405-4005